



JASDAQ

平成27年3月20日

各 位

会社名 佐渡汽船株式会社
代表者名 代表取締役社長 小 川 健
(JASDAQ・コード 9176)
問合せ先
役職・氏名 取締役総務部長 尾 崎 弘 明
電 話 025-245-2311

(訂正)「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成27年2月16日に発表いたしました「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部に変更及び数値算出の誤りがありましたので訂正いたします。

なお、訂正箇所は_____で示しております。

記

(I) 訂正理由

決算短信発表後、有価証券報告書の作成過程において、一部に数値算出の誤り等がありましたので訂正いたします。

(II) 訂正箇所

1 4. 連結財務諸表

(5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)

(訂正前)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を当連結会計年度末より適用し(ただし、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めを除く。)、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、会計基準変更時差異の未処理額を退職給付に係る負債に計上しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度末において、当該変更に伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しております。

この結果、当連結会計年度末において、退職給付に係る負債が11,764千円計上されるとともに、その他の包括利益累計額が8,776千円減少し、少数株主持分が2,988千円減少しております。

なお、1株当たり情報に与える影響は当該箇所に記載しております。

(訂正後)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を当連結会計年度末より適用し(ただし、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めを除く。)、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、会計基準変更時差異の未処理額を退職給付に係る負債に計上しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度末において、当該変更に伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しております。

この結果、当連結会計年度末において、退職給付に係る負債が728,020千円計上されるとともに、その他の包括利益累計額が8,776千円減少し、少数株主持分が2,988千円減少しております。

なお、1株当たり情報に与える影響は当該箇所に記載しております。

2 4. 連結財務諸表

(5) 連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)

(訂正前)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,073,402	1,778,429	1,253,081	647,738	11,752,650	245,244	11,997,894
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	342,164	39,323	425,171	806,675	175,771	982,446
計	8,073,419	2,120,593	1,292,404	1,072,909	12,559,325	421,015	12,980,340
セグメント利益又は損失(△) (注)2	△36,358	10,440	8,413	9,899	△7,606	7,955	349
セグメント資産	13,446,565	2,204,545	447,668	604,055	16,702,833	420,526	17,123,359
その他の項目							
減価償却費	540,350	143,834	23,099	20,012	727,295	26,708	754,003
減損損失	4,487	—	1,347	110,666	116,500	85,418	201,918
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注)3	5,585,221	163,728	7,014	9,395	5,765,358	4,270	5,769,628

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3 海運業における有形固定資産及び無形固定資産の増加には建造中の船舶、直江津船員寮新築工事、新潟ターミナル耐震改修工事等に係る建設仮勘定として2,943,392千円を含んでおります。

(訂正後)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,073,402	1,778,429	1,253,081	647,738	11,752,650	245,244	11,997,894
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	342,164	39,323	425,171	806,675	175,771	982,446
計	8,073,419	2,120,593	1,292,404	1,072,909	12,559,325	421,015	12,980,340
セグメント利益又は損失(△) (注) 2	△36,358	10,440	8,413	9,899	△7,606	7,955	349
セグメント資産	13,446,565	2,204,545	447,668	604,055	16,702,833	420,526	17,123,359
その他の項目							
減価償却費	540,350	143,834	23,099	20,012	727,295	26,708	754,003
減損損失	4,487	—	1,347	110,666	116,500	85,418	201,918
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注) 3	5,585,221	163,728	7,014	9,395	5,765,358	4,270	5,769,628

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3 海運業における有形固定資産及び無形固定資産の増加には建造中の船舶、直江津船員寮新築工事、新潟ターミナル耐震改修工事等に係る建設仮勘定として5,342,320千円を含んでおります。

(訂正前)

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	722,622	727,295	33,783	26,708	—	—	756,405	754,003
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,183,493	<u>11,479,643</u>	6,539	4,270	—	—	6,190,032	5,769,628

(訂正後)

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	722,622	727,295	33,783	26,708	—	—	756,405	754,003
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,183,493	<u>5,765,358</u>	6,539	4,270	—	—	6,190,032	5,769,628

以上